（様式第４号）

事業計画書

※書類作成上の注意事項

・各審査項目について、仕様書に定める基準を満たしていることが分かるように、枠内に提案内容を記入すること。

・文字サイズは10ポイント以上とし、全体で12ページ以内とすること。

・提案者が判別できるような名称・ロゴは使用しないこと。

・枠の上下の拡大・縮小、枠内に図や写真等を用いるのは差し支えない。本様式の余白の変更は行わないこと。

・別紙（A3サイズまで）は可とするが、別紙も含めて12ページ以内とすること。また、枠内に対応する別紙の名称を明示すること。

・本注意事項（破線で囲んだ範囲）を削除した上で提出しても構わない。

（１）実施方針・実績

①実施方針

　吹田市の特性や事業の目的を理解した上で、吹田市におけるシェアサイクル事業の実施方針を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

②実績

　他自治体における運営実績やその特徴等について記入してください。（５件まで）

|  |
| --- |
|  |

（２）運営

①運営体制

　運営に関する組織体制、人員、コールセンターの対応時間等について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

②メンテナンス

　日常における、自転車やサイクルポート等の設備のメンテナンスの体制や実施内容等について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

③自転車の再配置

　サイクルポートでの自転車の偏在に対する対応体制や対応方法について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（３）設備

①自転車の仕様・性能

　自転車の仕様・性能や特徴等を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

②サイクルポートの仕様・性能

　サイクルポートの構造、耐久性、また看板等について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

③自転車台数、サイクルポートの設置数

　本市サービス規模を早期に確保するためのサイクルポートおよび自転車の整備計画について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

④サイクルポートの設置計画

　民有地を含むサイクルポートの配置や増設に関する考えについて記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（４）利便性

①利用料金

　料金設定の内容及び考え方を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

②利用方法・システム

利用者が利用登録を行い、自転車を借り、返却するまでのシステムの流れについて記入してください。登録に必要な項目、可能な料金収受方法・決裁手段等についても記入してください。

|  |
| --- |
|  |

③市外との相互利用

　同じシステムで市外と相互利用が可能か、また、吹田市以外の地域等への展開について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（５）安全管理

①緊急時の対応

　利用者の事故、クレーム、トラブル等緊急時の対応方法について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

②保険内容

　利用者のケガや損害賠償事故（対人・対物）、運営上のリスクに対応する保険の内容、保証範囲について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

③放置自転車対策

シェアサイクルの放置対応やサイクルポートに一般自転車が放置された際の対応について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

④個人情報の管理

　個人情報の管理方法及び管理体制について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（６）その他

①事業に係る費用等

　公共用地のサイクルポートにおいて得られた費用（売り上げ、利益等）の一部の還元について、還元率や還元の開始時期の方針について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

②提供可能データ

　利用状況や移動データ等の提供について、本市に提供できるデータを記入してください。

|  |
| --- |
|  |

③災害時等の対応

　平時及び災害時における職員のシェアサイクルの利用について、どのような対応が可能かを記入してください。

|  |
| --- |
|  |

④利用者に対する周知等

　自転車利用時のヘルメット着用努力義務や、今後、道路交通法の改正等によってシェアサイクル利用に影響がある場合、その内容を利用者に周知するための具体的な方法を記入してください。

|  |
| --- |
|  |